

NO.	98	講座形式	体験型			
講座名	石ころに隠されたヒミツ					
分野	メインの分野	地球温暖化防止	リサイクル・廃棄物	生物多様性・自然保護	森林保全・緑化	大気環境保全
	生物多様性・自然保護			○	○	
	水環境保全	化学物質対策	環境全般	地域環境管理	消費・生活	その他
対象者	○					
	幼稚園・保育園	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学生	高校生	大学生
	○	○	○	○		
	一般	企業・事業所	対象 その他			
○						
参加可能人数	10名～30名	実施時間	90分～120分			
目的	河原の石を詳しく観察して、その組成を調べ、石の素性を確認し、その結果から地域の地質学的成り立ちを知ったり、地質要素から森林保全を考える。					
プログラム内容	<p>1. 近隣の河原や海岸で、石ころを観察、収集。 どのような石（色、形、模様、大きさ）があるのかを調べ分類する。</p> <p>2. 分類したそれぞれについて、詳しく観察し色の違いや模様の変化などの要因をさぐる。 石ころの種類（火成岩、堆積岩、変成岩）を確定し、地質図も参考にしながらその地域の成り立ち（火山、地下からの上昇、海の中からの上昇など）を解説。</p> <p>3 収集した石ころの産地の地質要素（地形や土壌）から、植生や森林保全を考える。 低年齢層に対しては、石ころへの興味を引き付けるため、石ころアートも加える。</p> <p>まとめ、感想</p>					
申込者側で用意していただくもの	ノート、筆記用具、メジャー、ルーペ、ハンマー、新聞紙、ポリ袋、手提げ袋、ポスターカラー、絵筆、パレット	申込者の材料費等負担				
条件・注意点	参加者の年齢層によって、地質講義の程度（詳細な成分説明をするか、形状分類程度にとどめるかなど）の配分や内容を調節できます。 実際に外に出られない場合は事前に石ころを準備して、室内だけでの体験にも対応できます。					
代表講師氏名	池内 清					
代表講師経歴	<p>1949年生まれ</p> <p>■資格：日本自然保護協会（NACS-J）自然観察指導員、ピオトープ管理士・計画2級、公害防止管理士・水質1種</p> <p>■専門分野：自然観察指導、環境教育、昆虫関係、地学関係</p> <p>■活動内容：自然他県活動支援「シニア種まき隊」、親子の自然学習支援「ちきゅうっ子応援隊」、自然観察会・芦屋市環境づくり提言「芦屋市環境づくり推進会議」</p>					
その他スタッフ	橋本 敏明（石ころ観察・アート）					
メッセージ	自然に触れ合う機会が少ない都会の子供たちに、四季折々の自然の変化や、生き物たちの巧妙な生活を、自然観察や工作・実験によって知ってもらい、自然環境や生物多様性を守ることの大切さを理解してもらおう。					